

とよたシニアアカデミー通年コース 文化工芸学科 ☆☆☆11月の講座紹介☆☆☆

芸術の秋、11月も音楽、美術、伝統文化など多岐に渡って学びました。会場となった豊田市美術館や民芸館では、綺麗に紅葉した木々が私達を迎えてくれました。豊田の素敵な所を、これからも沢山紹介します！

11月3日 公開講座 「聴いて楽しむ三味線の世界」

三味線の構造や種類について学んだ後、その音色の違いを聞き比べました。今回は、三味線に触れる時間を設けたり、鉦や太鼓などの鳴り物の紹介もあって、民謡や和楽器への理解が深まりました。



三味線に触るのは初めて…、感動です！



講師：西守芳泉氏



講師：西守芳翠氏



太田市長（学長）の突然の視察。

学生の感想（抜粋）

- ・三味線の迫力ある演奏と民謡を目前で聴き、どちらも心に迫るものがありました。日本の伝統芸能の一端を垣間見る事ができました。
- ・初めて、三味線に触れました。思ったより中棹、太棹は重いです。用途によって三味線を使い分け良い音色と素晴らしい歌声を生で聞くことができました。

11月17日 「美術品鑑賞」



講堂にて、能勢学芸員による解説を聞く学生たち。



お茶室前の紅葉に感動！



「百鬼夜行」を鑑賞しました。

11月10日、24日 「俳句を楽しむ」



講師：山村博保氏



学生の感想（抜粋）

- ・俳句を詠む上で季語の使い方、切れ字などを適切に使うことなど、かなり理解できました。



恒例の始めの挨拶。皆さんとても上手！

11月14日 「拳母木綿と民芸館」



講師：学芸員 岩間氏



講師：武山千江子氏

学生の感想（抜粋）

- ・拳母木綿については、先人たちの苦労と機織り機の発展の様子、糸紡ぎの仕方などを分かりやすく解説していただいた。当時は、この木綿が地方に多くの労働力を生み、中継ぎや問屋など経済に活気をもたらしたことが分かった。



心が穏やかな時は、糸がしっかりと紡げます。



展示作品を熱心に鑑賞しました。